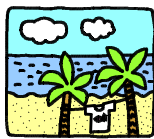


森合小学校だより



みんなの森合小

NO. 4

令和6年7月19日

森合小学校長 柏谷智也

～自分の考えをもつ力 人を大切にする力 自分を表現する力 チャレンジする力～

ご支援、ご協力、ありがとうございました

4月8日の始業式、入学式から、本日で71日が経過し、明日から夏休みに入ります。ここまでの本校の教育活動へのご支援、ご協力ありがとうございます。大きな事故もなく、子どもたちが元気に生活できていること、ご家庭や地域の方々の支えがあつてのことと職員一同感謝しております。

明日から33日間の夏季休業日に入ります。規則正しい生活を維持することも大切ですが、長期休業日だからこそできることを、ご家庭で話し合つて実行し、充実した夏休みにしてほしいと願っております。特に、地域の行事への参加、家族でのお出かけなどで、新たな発見、新たな出会いがあるような機会を作つていただければと願っております。是非、お子様の声を聴いていただきながら、実現してほしいと思います。どうぞ、よろしく願いいたします。

毎日続けることの大切さ

今日の全校集会で「夏休みに、毎日続けることができることを自分で決めて、頑張つて実行しましょう。」という話をしました。「お風呂洗いや玄関掃除などのお手伝い、縄跳びやリフティング、バットの素振りなどの運動でもいいです。大事なのはどんなことがあつても自分で決めたことを毎日行うことが大切です。」自分で決めたことを続けること。そんな経験をするこゝろで、心の成長の面で得るものがあると思つています。ご家庭でも一緒に考えていただき、応援してあげてほしいと思つます。

子どもたちのやさしさを実感しました

先日、私事ですが不注意で小指を怪我してしまいました。包帯を巻いていたのですが、その様子を見て「校長先生、大丈夫ですか。」「お大事にしてください。」と声をかけてくれる子がとても多いことにびっくりしたのと同時に、そのさりげない声かけができる子どもたちにとつて心が温まる思いをしました。相手を心配してくれる優しい心。素敵な子どもたちだと改めて感動しました。



夏休みの課題への取組について

本校では、学校だよりNo.1で触れましたが「自分で学びを獲得する子供」を目指し、最終的には「宿題がなくても自分で取り組める子供」を目指し、学年の実態に応じて段階的に指導を進めています。そこで、本年度の夏季休業中の課題についても、このような考えのもと課題に取り組めるようにしたいと考えております。

子どもたちは、夏休みに取り組む学習について、担任の指導の下、学年の実態に応じて学習計画を立てています。それに従い、見通しをもって課題に取り組もうと張り切っています。各学年の具体的な内容については、各学年だよりをご覧ください。「夏休みの課題はやらされるもの」から「自分から進んでやるもの」になるよう、応援いたします。